



駒林小 学校便り

令和2年度
4月号
4月7日発行

はじまり

学校長 西尾 武泰

桜の花が美しく咲いて、今年も春が訪れました。令和2年度の始まりです。

今年度は新入生75名が仲間に入り、全校児童520名でのスタートです。新型コロナウイルスの感染拡大防止のために3月初旬から学校が休校となっていましたので、入学式や始業式がどうなるかと心配していましたが、昨日と今日とで無事に終わることが出来ました。新入生、そして在校生はそれぞれ進級し、新たな出会いに期待して、希望にあふれているのではないのでしょうか。今年一年、たくさんのことを経験し、楽しく明るく元気な学校生活を送ることができるよう、教職員全員で一丸となって取り組んでいきたいと思ひます。

さて、4月1日より前片山博文校長に替わり校長として赴任いたしました西尾武泰です。学校教育目標である

「問題解決に主体的に取り組む子」「自他の思いを大切にする子」「心や体をきたえる子」「自分のできることを考え行動する子」「社会への視野を広げる子」

を達成するために、児童一人ひとりを大切に、保護者の方、地域の方の声に耳を傾け、互いに協力しながら指導を行ってまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

皆様もご承知の通り、新型コロナウイルスが感染を拡大させるなど、駒林小学校の子どもたちを取り巻く情勢は決してよいとは言えません。しかし、このような不自由な状況下だからこそ、本当に大切なものは一体何なのか、そして、自由で不安のない生活の有難みとはどのようなことなのか等を学ぶこともできると思ひます。この難局を全員で乗り切りながら、その先の夢を語り希望をもって生活する子ども、自分や家族、そして友達や先生が大好きな子どもを育てていきたいと思ひます。

今後とも保護者の皆様をはじめ、地域の皆様の温かい励ましとご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

学校の予定が急に変更になるときには、メール配信やホームページでお伝えしますので、ご承知おきください。